

## 第80回全日本体操種目別選手権出場枠(女子)について

(公財)日本体操協会  
体操女子強化本部  
大会運営委員会

### ■参加資格

年齢は2026年度小学6年生以上とし、以下の資格を有する者とする。

#### <決勝シード選手:予選免除>

- ① 日本代表選手選考競技会種目別ランキング(※1) 上位2名(跳馬を除く3種目。)
- ② 第54回世界体操競技選手権種目別メダリスト 各種目最大2名

#### <予選出場選手>

- ③ シード選手①②を除く、種目別ランキング(※2) 上位18名(跳馬を除く3種目。)
- ④ 映像審査(※3) 跳馬を除く3種目:上位6名 / 跳馬:上位24名(※4)

※1 日本代表選手選考競技会種目別ランキングは、下記対象競技会における各選手の最高得点を並べて作成する。(跳馬を除く、3種目。1試合でも出場すればランキング対象者となる。)

#### <対象競技会>

- ・第80回全日本体操個人総合選手権(以下、全日本個人)
- ・第65回NHK杯(以下、N杯)

※2 種目別ランキングは、下記対象競技会における各選手の最高得点を並べて作成する。

(跳馬を除く、3種目。1試合でも出場すればランキング対象者となる。)

#### <対象競技会>

- ・全日本個人 予選 / 決勝(2試合)
- ・N杯 1日目/2日目(2試合)
- ・2025全日本ジュニア体操競技選手権大会(以下、全日本ジュニア) 1部 /  
**第80回全日本学生体操選手権大会(以下、全日本インカレ)** 1部・2部 /  
第59回全日本シニア体操競技選手権(以下、全日本シニア)のうち、いずれかの競技会(1試合)

なお、シード選手①については、全日本個人予選/決勝およびN杯1日目/2日目を対象としたランキングにもとづいて選手を決定する。

※3 映像審査への参加は、各種目12.500を基準とする。また、跳馬は2跳躍の平均点を対象とし、ボーナス点も加味する。

※4 跳馬の予選出場選手は、すべて映像審査によって決定する。

## ■出場有資格者に辞退が出た場合の対応

- ・シード選手①②が辞退を申し出た場合、決勝進出者は予選上位者より繰り上げる。
- ・予選出場選手③が、映像審査申込開始前日(詳細は別途通知)までに辞退を申し出た場合は、③の次点者に出場資格を与える。
- ・予選出場選手④が、映像審査申込開始後から全日本種目別の参加申込〆切前日(詳細は別途通知)17:00までに辞退を申し出た場合は、④次点者に出場資格を与える。(上記日程以降は、棄権とする。)

## ■タイブレーク

原則として FIG 競技規則に則って行う。

ただし、種目別ランキングにおいて同点の場合は、当該選手の各競技会における 2 番目に高い得点を比較し、その得点が高い選手を上位とする。さらに同点の場合は、同様の方法で 3 番目以降の得点を順次比較する。出場した競技会数が異なり、比較対象となる得点が存在しない場合は、より多くの競技会に出場した選手を上位とする。なお、上記の方法を適用しても順位の設定ができない場合は、予選の出場枠を増やして対応する。

以上。